

平成26年度

学校関係者評価 報告書

学校法人 青池学園

若狭医療福祉専門学校

若狭医療福祉専門学校 学校関係者評価報告

学校法人青池学園 若狭医療福祉専門学校は、教育理念、教育目的等をはじめとする学校教育及び学校運営について自己点検・自己評価を実施し、「平成25年度 学校自己点検・自己評価報告書」を取りまとめ、当校のホームページに公表いたしました。

また、このたび、学校関係者評価委員会を設置し、当校に関連する企業・業界の方々や教育関係者の皆様より当校の学校教育及び学校運営に対し、幅広くかつ的確なご意見、ご指導を賜りました。頂戴いたしましたご意見等につきましては「平成25年度 学校関係者評価報告書」としてご報告させていただきます。

今後は、委員の皆様から頂戴いたしました貴重なご意見やご指摘を真摯に受け止め、大いなる気づきとし、社会のニーズに応えられる学生指導と教育の質の保証及び向上を目指し、教職員一同邁進して参る所存でございます。

関係者の皆様には、今後とも尚一層のご支援、ご指導を賜りますようお願い申し上げます。

平成27年3月3日
学校法人 青池学園
若狭医療福祉専門学校
校長 青池 浩生

平成26年度 学校関係者評価委員会 開催概要

1. 学校関係者評価委員会開催日時

平成26年8月6日（木）14時00分～16時00分

2. 場所

本校ホール

3. 出席者（学校関係者評価委員委員一覧表）

	学校評価委員	所属	役職名
1	川島 一郎	株式会社 斎藤経営	所長代理
2	窪 博司	学校法人 青池学園	評議員
3	中村 健治	介護老人保健施設 ゆなみ	介護福祉士（卒業生）
4	藤田 盛一	福井県立美方高等学校	校長
5	宮下 直	福井県美浜町社会福祉協議会	事務局長
6	青池 浩生	若狭医療福祉専門学校	校長
7	西村 久美子	若狭医療福祉専門学校	教務主任兼介護福祉科 学科長
8	山之内 真宏	若狭医療福祉専門学校	理学療法科 学科長
9	浅妻 秀治	若狭医療福祉専門学校	事務長

4. 学校関係者評価委員会次第

- ① 開会
- ② 校長挨拶
- ③ 学校関係者評価委員紹介
- ④ 本校教職員紹介
- ⑤ 委員長選任（校長を選任）
- ⑥ 自己点検・評価結果についての説明（校長）
- ⑦ 意見交換
- ⑧ 閉会

5. 若狭医療福祉専門学校「平成25年度自己点検・自己評価報告書」に関する審議・評価
 〈自己点検・自己評価について〉

評価項目	評価・意見
基準1 教育理念・目的	<ul style="list-style-type: none"> ・HPでは職業実践専門課程の部分まで辿り着くのが難しい。 ・フェイスブックの活用方法について、どのような仕組みなのか。
基準2 学校運営	<ul style="list-style-type: none"> ・学校運営に関する評価が、青池学園全体の評価か若狭医療福祉専門学校の評価なのか。 ・今後の方策の中の「学校運営をスムーズにできる体制」とはどうゆうことなのか。 ・職員のパソコンについて、ネットワーク環境やセキュリティ、閲覧権限等などはどうなっているのか。
基準3 教育活動	<ul style="list-style-type: none"> ・昔の実習時間と今は違うが、学校独自のものなのか。 ・職員の能力開発のための研修は個人と全職員対象に分かれると思うが、どのように取り組んでいるのか。 ・学生はどういったところへ実習に行けるのか、非常に気になるのではないかと。
基準4 教育成果	<ul style="list-style-type: none"> ・7年連続就職率1位を続けている大学があるが、丁寧な指導（補習）もあるが、専門性を活かしたかたちで就職しているかを見定めることが重要なのではないかと。 ・理学療法士と作業療法士の違いは。 ・作業療法士の科がないのはどうしてか。
基準5 学生支援	<ul style="list-style-type: none"> ・奨学金は何%くらいの学生が利用しているのか。 ・自宅外通学者の割合は。
基準6 教育環境	特になし
基準7 学生の受入れ募集	<ul style="list-style-type: none"> ・嶺南の18歳人口が減少してきているので、努力を継続していかなければならない。 ・施設も地元出身の人材を採用したいと思っているので、地元出身者を増やす。 ・介護福祉士に対して、付加価値を付け加えられるようにすれば良いのでは。 ・学校側である程度、企業求人を選別等を行ったらどうか？ ・カウンセラー的な資格はどうか。 ・地元で就職できる点をアピールする。
基準8 財務	・財務基盤は安定している。
基準9 法令等の遵守	特になし
基準10 社会貢献・地域貢献	<ul style="list-style-type: none"> ・ボランティアの次のステップとして、個人的にどのような取り組みをしようかと考えているのか。 ・町民、地元出身者を対象とした奨学金制度を検討してみてはどうか。
その他	<ul style="list-style-type: none"> ・個人情報の管理を徹底してほしい。 ・評議員と評価委員との違いは。

6. 今後の取組み

各委員からの貴重なご意見、ご要望を真摯に受けとめるとともに、検討・改善し今後の教育活動に生かして参りたいと思います。特に専門職を目指すためのより実践的なカリキュラムの作成、個人情報の管理についてなど、平成26年度中にさらに体制を強化し、学校運営に活用して、より良い教育による学生の育成に努めます。

以上